

2014（平成26）年度 事業報告

当財団は、2014（平成26）年4月公益財団法人へ移行した。移行に際しては、定款で法人の目的を「大阪空襲の犠牲者を追悼し、平和を祈念するとともに、空襲を中心に大阪の人々の戦争体験に関する情報及び資料の収集、保存、展示等を通じて、戦争の悲惨さ及び平和の尊さを次の世代に伝え、平和を願う豊かな心を育み、もって世界の平和に貢献する」とし、それに基づき効果的な事業実施に努めた。事業運営にあっては、引き続き行政の支援を受けながら、これまでに蓄積してきた所蔵資料の活用や関係機関・団体との協力・連携を深め、創意工夫により特別展示・企画事業等の各種事業を実施した。

この間検討してきた展示リニューアルについては、基本構想（2013（平成25）年4月公表）に基づき、2013（平成25）年度に設計（基本・実施設計）を行い、2014（平成26）年度にリニューアル施工を行った。（2015（平成27）年4月30日リニューアルオープン）

リニューアル施工に伴い、9月から休館したが、資料貸出・戦跡ウォーク・出かける展示などの館外での事業は行った。

1. 展示リニューアル事業

展示リニューアルについては、引き続き「展示リニューアル監修委員会」の監修等を受けながら展示内容等の検討・決定を行うとともに、リニューアルオープンに向けた準備を行った。

(1) リニューアル施工

- 施工業者：株式会社乃村工藝社
条件付一般競争入札により業者選定
- 監修委員会（2012（平成24）年設置）での検討：8回開催
- 工期：2014（平成26）年9月1日から2015（平成27）年3月31日

「内容」

展示

音声ガイド・屋外誘導サイン・ワークシート・リーフレット

キャッチコピー「大阪空襲を語り継ぐ 平和ミュージアム」

等

(2) リニューアルオープン準備

- 展示物（実物資料）の陳列準備 等

2. 展示事業

(1) 常設展示等

展示室A（大阪空襲と人々の生活）、展示室B（15年戦争）、展示室C（平和の希求）、

映像コーナー、図書室の運営、定時映画の上映（講堂）

(2) 特別展示

当館の所蔵資料の活用や関係機関・団体の協力を得ながら、工夫して特別展を実施した。

「ピースおおさか収蔵品展（Ⅷ）」

〈趣 旨〉 市民から寄贈された数多くの収蔵品は、“物言わぬ語り部”。昭和初期の激動の時代から大戦末期の空襲に至るまでの収蔵品を展示することにより、戦争の悲惨さと平和の尊さを考える機会として開催した。

〈期 間〉 2014(平成 26)年 4 月 29 日(火)～8 月 31 日(日)

〈内 容〉 収蔵品(実物、写真、地図、絵画、映像など)約 150 点

そのほか、大阪ユニセフ協会の協力のもと、特集展示コーナーでは「困難に直面する子どもたち」を展示。(8月1日(金)～29日(金)まで)

〈参加者〉 30,240人

(3) その他の展示

講堂内展示

・「空襲体験画」

3. 企画事業

(1) 平和祈念事業

例年、8・15 終戦の日、12・8 開戦の日、3・13 大阪大空襲の日など節目の時期に、戦争の悲惨さと平和の尊さについて改めて考える機会として開催してきたが、今年度はリニューアル施工に伴う休館のため、終戦の日平和祈念事業のみ開催した。

終戦の日平和祈念事業

① 「戦争犠牲者追悼式と平和コンサート」

・日 時 8 月 15 日(金) 午後 2 時～3 時 30 分

・内 容

相愛高等学校音楽科生徒及び相愛大学卒業生による平和コンサート、昇鶴祭等

・参 加 者 1 8 2 人

② 「講演・落語と歌で検証する戦争と平和」

・日 時 8 月 17 日(日) 午後 1 時 30 分～4 時

・内 容

ナビゲーター もず唱平（作詞家・当財団特別顧問）

第 1 部 講演「講演と落語を通じて平和を語る」

釈徹宗氏（相愛大学教授、浄土真宗本願寺派如来寺住職）

笑福亭三喬氏（落語家）

第 2 部 「歌で検証する戦争と平和」

歌：高橋樺子氏 ピアノ：田中裕子氏 ギター：池田定男氏

・参加者 275人

(2)教員のための平和学習講座

- ・日時 8月1日(金) 午前10時～午後4時
- ・内容 講義とフィールドワーク(館内見学及び大阪城周辺の戦跡)
- ・参加者 34人(高校4、中学7、小20、支援3)

(3)戦跡ウォーク

- ・日時 毎月第2日曜日(8月は除く)
- ・内容 館内(展示室A、B、C)と大阪城周辺に残る戦跡を巡る3コース
(中回り・東回り・西回り)
※ただし、休館期間中は戦跡巡りのみで実施。
- ・参加者 175人

(4)ウィークエンド・シネマ(期間:4月～8月)

- ・日時 毎週土曜日 午後2時～
- ・内容 当館所蔵の視聴覚資料(ビデオ・DVD・16ミリ)を活用し、映画会を開催
- ・参加者 919人

(5)親子まつり

①ゴールデンウィーク

- ・日時 5月1日(木)～6日(火)(3日、5日を除く)午後2時～
- ・内容 アニメ映画上映
- ・参加者 42人

② 夏休み

- ・日時 7月22日(火)～8月31日(日) 午後2時～
- ・内容 アニメ映画上映等
- ・参加者 299人

(6)平和紙芝居(期間:4月～8月)

- ・日時 第1・2木曜日 午前10時～午前10時20分
第3・4金曜日 午前10時～午前10時20分
- ・参加者 877人

(7)府政学習会・ピースおおさか見学会「平和について学ぶ」

(大阪府府政情報室との連携事業)

- ・参加団体 1団体
- ・参加者 91人

(8) 展示リニューアルオープン式典・記念イベントの企画・検討

(式典～2015(平成27)年4月30日(木)開催、記念イベント～5月31日(日)開催)

4. 出前事業

(1) 展示

① 「国民学校と学童疎開を考える会」6月行事

- ・日 時：6月21日(土)
- ・場 所：大阪府中央区民センター
- ・内 容：パネル展示、パンフレットの配布等
- ・参加者：195人

② 御津八幡宮夏祭り

- ・日 時：7月15日(火)
- ・場 所：御津八幡宮
- ・内 容：パネル展示、パンフレットの配布等
- ・参加者：8,640人

③ ピースフェスティバル(大阪青年会議所主催)

- ・日 時：8月30日(土)～31日(日)
- ・場 所：サンライズビル大阪
- ・内 容：パネル展示、パンフレットの配布等
- ・参加者：2,558人

④ 大阪市生涯学習情報発信ウィーク

- ・日 時：11月6日(木)～14日(金)
- ・場 所：大阪市役所玄関ホール
- ・内 容：パネル展示、パンフレット等の配布
- ・参加者：600人

⑤ 大阪市立中央図書館

- ・日 時：平成27年3月6日(金)～18日(水)
- ・場 所：大阪市立中央図書館(西区)
- ・内 容：パネルおよび実物展示、チラシの配布
- ・参加者：58,049人

※「大阪大空襲平和祈念事業」の位置づけで行った。

(2) 「語り部」等の派遣による戦争記憶の伝承

- ・「空襲・学童疎開・戦争・原爆等」

学校等からの希望により、空襲・学童疎開・原爆等の体験者(語り部)を紹介し、戦争記憶の伝承に努めた。

協力団体：3団体(大阪戦災傷害者・遺族の会、大阪大空襲の体験を語る会、国民学校と学童疎開を考える会(新規))

・参加者 5,414名

5. 大阪空襲死没者を追悼し平和を祈念する場の運営

大阪空襲死没者の追悼及び恒久平和を祈念するため、2005(平成17)年度に整備した「刻の庭」の管理運営を行うとともに、大阪空襲死没者名簿の管理、新規登載申出の受付等を行った。

(1) 空襲死没者名簿(原簿)の管理

- ・追加登載者数 3名
- ・登載者数計 9,065名(平成27年3月31日現在)
(内訳) 公開9,019名※、非公開46名
※展示室A内で公開

(2) 「刻の庭」入場

リニューアル工事に伴い休館中であったため、例年開催している「3・13大阪空襲平和祈念事業」は開催しなかったが、「刻の庭」に入場いただけるようにした。

- ・日時 2015(平成27)年3月14日(土) 午前10時～12時
- ・入場者 76人

6. 資料の収集・提供・貸出

(1) 資料の収集・提供

- ・「図書類及び物品類の管理等の基準」に基づき、実物資料、視聴覚資料、図書資料の適切な収集と管理に努め、収蔵資料の充実を図った。
- ・「収蔵品管理システム」により、これらの資料の整理、保存、館内での公開を行った。また、HPでは、同システムの情報に基づき「収蔵品登載リスト」(資料名、大・中・小・細分類)を公開した。
- ・空襲などの体験者から証言を収集し、情報の充実を図った。

《資料収集件数》

	寄贈資料	購入資料
実物資料	62	0
視聴覚資料	13	4
文書資料	34	0
図書資料	135	0
計	244点	4点

【平成 24・25年度】（参考）

	寄贈資料	購入資料
24 年度	503 点	67 点
25 年度	337 点	5 点

「2015（平成 27）年 3 月末」の資料収集件数（収蔵検索システム登録件数）

- ・物品 8,872 点
（実物 3,553 点、文書 1,494 点、視聴覚 3,643 点、その他 182 点）
- ・図書 33,207 点
- 合計 42,079 点

(2) 平和学習資料の貸出し

学校、官公署、市民団体等に、平和学習用資料(写真パネル、空襲体験画、ビデオ、DVD、16 ミリフィルム等)の貸出しを行った。

	小学校	中学校	高 校	自治体	その他	計	利用人数※
写真パネル(体験画含む)	31	8	5	27	35	106	/
実 物 資 料	7	1	0	0	7	15	
16 ミリ (アニメ)	0	1	0	1	0	2	
16 ミリ (ドキュメント)	0	0	0	2	0	2	
ビ デ オ	47	38	2	4	35	126	
D V D	157	95	11	38	92	393	
紙 芝 居	3	0	0	12	19	34	
合 計	245	143	18	84	188	678	

【利用人数】120,422 人

（参考）24 年度利用人数 115,674 人、25 年度利用人数 134,039 人

7. 広報・啓発

(1) ホームページの運営

「ピースおおさかホームページ」により施設利用案内や事業広報等の情報提供を行った。

- ・アクセス数：76,070 回（内、日本は 72,776 回）

8. オリジナルグッズの制作、販売、管理等

戦争の悲惨さ、平和の尊さを次の世代に伝えるため、ブックレット、写真集、絵本等を販売した。

9. 「ピースおおさか友の会」入会状況

- 個人会員：106名
- 団体会員：11団体（22口）